

## 1. 日本常民文化研究所

神奈川大学日本常民文化研究所論集 37

歴史と民俗 37

平凡社（2021年3月1日発行）

### 特集 交差する日本農村

【解題】特集「交差する日本農村」（泉水英計）

渋沢敬三の「全体」と「自民俗誌」—アチック学派の提言  
（全京秀〈訳 神野知恵〉）

有賀喜左衛門における欧米研究の摂取について

—ドイツ社会学関係のノートを中心に（三須田善暢）

学問の同時代性への視点—「内から見た日本農村研究」へのコメント（加藤幸治）

エンブリーの見た須恵村の復原とその現代的意義（神谷智昭）

須恵村の「協同」とエンブリー夫妻の日米戦争（田中一彦）

ジョン・エンブリーによる冷戦初期の批評の発展と射程について（デイビッド・プライス〈訳 井上淳生〉）

文化人類学的・民俗学的日本研究の中の『須恵村』（桑山敬己）

### 小特集 新考・再考・再再考

地域民衆史・再考—イメージ構成としての「崎戸炭鉱」（安田常雄）

義足考—一九〇四—二〇二〇（木下直之）

生活の《解体》考—暮らしと住まいを見つめる学問の軌跡（須崎文代）

民俗学の新時代—“世界常民学”への道（佐野賢治）

### 一般論考

民俗分布の解読法—正月の「年取魚」を例にして（安室 知）

妖獣シイ、児童信仰宗家・肥後渋江家を興す—歴史民俗人類学序説（小馬 徹）

日本近代における「民家」へのまなざしと民芸運動について（内田青蔵）



## 民具マンスリー

53巻1号（2020年4月10日発行）

中世舞楽面と雨乞儀礼

—相模国大住郡下糟屋村の高部屋神社を事例に— 上（渡邊浩貴）

東日本の牛馬耕普及と朝鮮牛（二）（桂 眞幸）

【書籍紹介】『明石型生船 調査資料集・生船写真帖』（昆 政明）

53巻2号（2020年5月10日発行）

女性が使用した乗物・駕籠の多様性（落合里麻）

—一九六四年東京五輪の聖火台（宇田哲雄）

【民具短信】瘡の虫封じに用いられた木造鬼の念仏像（浜野達也）



53 卷 3 号 (2020 年 6 月 10 日発行)

天草の信仰における物質文化とカクレキリシタン (大田黒司)  
 中世舞楽面と雨乞儀礼—相模国大住郡下糟屋村の高部屋神社を事例に— 下 (渡邊浩貴)  
 【書籍紹介】『文化財の活用とは何か』(角南聡一郎)

53 卷 4 号 (2020 年 7 月 10 日発行)

餅の風流—加賀北部における紅白鏡餅飾りの実態— 前編 (大門 哲)  
 神崎宣武の民具研究—シリーズ 民具と出会う 9— (櫻村賢二)  
 【書評】加藤幸治著『渋沢敬三とアチック・ミュージアム』(丸山泰明)  
 【書籍紹介】『キューポラの町の民俗学—近代鋳物産業と民俗』(宇田哲雄)

53 卷 5 号 (2020 年 8 月 10 日発行)

石打ち習俗の推移—西予市野村町中筋周辺の事例— (遠部 慎)  
 東日本の牛馬耕普及と朝鮮牛 (三) (桂 眞幸)  
 【民具短信】婚礼の藁苞とその形 (神かほり)

53 卷 6 号 (2020 年 9 月 10 日発行)

永井清繁氏のスケッチ画と民具の展示—奈良県立民俗博物館の特別展から— (平松典晃)  
 餅の風流—加賀北部における紅白鏡餅飾りの実態— 後編 (大門 哲)  
 【書籍紹介】  
 『論集 地域研究の現場から—関東民具研究会の足跡』(駒木敦子)  
 『羽前の石燈籠研究—置賜の月夜燈』(佐野賢治)

53 卷 7 号 (2020 年 10 月 10 日発行)

雲南・昆明の瓦猫について (劉伊琦)  
 国際企画展示「昆布とミヨク—潮香るくらしの日韓比較文化誌」を終えて (松田睦彦)  
 【書籍紹介】『やとのいえ』(仙仁 徑)

53 卷 8 号 (2020 年 11 月 10 日発行)

玩具の保存と継承—ファミリーコンピュータを例に— (寺農織苑)  
 岡山市南部・児島湾周辺における漁—小松原義隆氏への聞き取りから— (平松典晃)  
 【民具短信】鳥取のエゴノリ採取具 (大楽和正)

53 卷 9 号 (2020 年 12 月 10 日発行)

ガラガラ膳 (堀 充宏)  
 鳥取県北栄町主催「明治一五〇年 民具資料のお別れ展示」と  
 民具の「除籍 (廃棄)」について (その三) (櫻村賢二)  
 【民具短信】福を呼ぶ凹面八卦鏡 (周星)

53 卷 10 号 (2021 年 1 月 10 日発行)

古代の苞苴—アラムキ・ツトの機能— (小川宏和)  
 【民具短信】電極式のパン焼き器と炊飯器 (内田 隆)

53 卷 11 号 (2021 年 2 月 10 日発行)

山形県白鷹町所有民具の整理作業について (守谷英一・石井紀子)  
 縣 敏夫の民具研究—シリーズ 民具と出会う 10— (神かほり)  
 【民具短信】表札と標語印—日式表札の成立と越境・拾遺— (角南聡一郎)

53 卷 12 号 (2021 年 3 月 10 日発行)

「たにし人形」の造形力—郷土工芸品「かすみ人形」の展開— (萩谷良太)

【書籍紹介】

『民具学事典』(櫻井準也)

『うんことくらし—便所から肥やしまで』(泉水英計)

第 53 卷総目次

2020 年度活動報告

神奈川大学日本常民文化研究所

共同研究「ブラジル日本人入植地の歴史民俗学的研究」

ブラジル日本人入植地の常民文化 民俗歴史編

(2021 年 3 月 18 日発行)

本書は、日本学術振興会科学研究費 15H05172 基盤研究 (B)「ブラジル日本人入植地の歴史民俗学的研究 (代表: 佐野賢治 研究期間: 2015 年 4 月 1 日~2019 年 3 月 31 日)、引き続き日本常民文化研究所共同研究「同」(2019 年 4 月 1 日~2021 年 3 月 31 日)の本報告にあたるものである。論考編・文書資料編・写真資料編の三部構成となっている。



はじめに—“世界常民学”の時代へ (佐野賢治)

論考編

ブラジルの宗教状況覚書—国民国家・国民観との関連において— (森 幸一)

ブラジルにおける日系移民の墓標—レジストロ市サウダーデ墓地を中心に— (角南聡一郎)

宗教施設と葬墓制—レジストロ本願寺のことなど— (佐野賢治)

ラポーザ会館—レジストロに残る日系植民地の地縁的連帯— (泉水英計)

ブラジル日系社会の歴史を伝える手段についての—考察

—イグアッペとレジストロにおける博物館の可能性— (永井美穂)

ブラジル移民から満州移民へ—信濃海外協会と日本力行会を対象として— (森 武磨)

サンパウロにおける沖縄系移民を中心とした祖先祭祀 (小熊 誠)

奄美・宇検村ブラジル移民概史—移民名簿とオーラルヒストリーを中心に— (加藤里織)

文書資料編

早崎家文書からみるレジストロ植民地第二四区の日系子弟教育 (泉水英計)

写真資料編

ブラジル国サンパウロ州レジストロ植民地アーカイブ—建物写真から見る村と町の風景—

(レジストロ郷土史会/大工原正 亀山譲治 牧内富男 清水武 福澤一興 米田誠士)

あとがき (泉水英計)

神奈川大学日本常民文化研究所

共同研究「ブラジル日本人入植地の歴史民俗学的研究」

ブラジル日本人入植地の常民文化 建築編

(2021 年 3 月 20 日発行)

本報告書は、共同研究「ブラジル日本人入植地の歴史民俗学的研究」の新たな歴史民俗的研究のテーマとして登録された日本移民の住まいの基礎資料となる実測図面の作成を主目的とする建築班の報告書である。実測図面をまとめ、また、実測調査から得られた知見を本論として記載し、資料編としてこれまで



日本建築学会などを中心に口頭発表してきた報告を既往研究として掲載している。

※本研究は JSPS 科研費 15H05172 の助成を受けたものです（2015 年 4 月 1 日～2019 年 3 月 31 日）

はじめに（内田青蔵）

第 1 章 レジストロにおける日系移民住宅研究の背景と目的（須崎文代）

第 2 章 レジストロにおける日系移民住宅遺構の調査

- 2-1. 深澤家住宅（田中和幸）
- 2-2. 沖山剛造家住宅（須崎文代）
- 2-3. 沖山スズ家住宅（田中和幸）
- 2-4. 六川家住宅（田中和幸）
- 2-5. 天谷家住宅（須崎文代、田中和幸）
- 2-6. 天谷捨吉家住宅（渡邊裕子）

第 3 章 レジストロ植民地の建築遺構から見た日系移民木造住宅の窓枠に関する一考察（田中和幸）

第 4 章 まとめ（田中和幸）

資料編（渡邊裕子）

- 1. 写真
- 2. 彩色ガラス板
- 3. 図面
- 4. 既発表報告一覧

あとがき（内田青蔵）

神奈川大学日本常民文化研究所調査報告 第 29 集

熊野水軍小山家文書の総合的研究

（2021 年 3 月 26 日発行）

本共同研究は、新たに原本が確認された久木小山家文書の調査・研究を中心としつつ、小山氏をモデルケースとした熊野水軍の存在形態と動態、さらには紀伊水道の歴史的な位置の解明を目指すものである。本書は、8 編の論考と資料編の文書史料、考古資料、写真図版から成っている。文書史料として久木小山家文書、善妙寺文書、神宮司小山家文書、西向小山家文書、二部小山家文書、熊野水軍関係文書が収録されている。



共同研究の概要

総論 熊野水軍小山家文書の総合的研究——熊野の海域史・序論——（坂本亮太）

論考編

- 熊野水軍が築いた城館——史跡安宅氏城館跡を中心に——（佐藤純一）
- 熊野地域の港津と城館（白石博則）
- 紀伊半島における中世の備前焼流通（北野隆亮）
- 紀伊守護と紀南の水軍領主（弓倉弘年）
- 「色川文書」所収の忠義王文書に関する一考察——受容過程を中心に——（呉座勇一）
- 浦方以前——紀州海辺部の中世的様相——（春田直紀）
- 土佐国大忍庄「安芸文書」の成立過程（村上純一）

資料編

I. 文書史料

解題 紀州小山家文書——久木小山家文書を中心に——（坂本亮太）

- 一 紀州小山家文書
  - 1 久木小山家文書
  - 2 神宮寺小山家文書
  - 3 善妙寺文書
  - 4 西向小山家文書
  - 5 二部小山家文書

二 熊野水軍関係文書

II. 考古資料

総論 紀伊半島における中世考古資料（坂本亮太）

- 一 西庄Ⅱ遺跡の中世遺物組成（北野隆亮）
- 二 史跡安宅氏城館跡の遺物組成（佐藤純一）
- 三 串本町所在の中世考古資料（北野隆亮 佐藤純一）
- 四 すさみ町藤原城跡の中世考古資料（佐藤純一）

III. 写真図版

あとがき（関口博巨）

神奈川大学入門テキストシリーズ

歴史民俗資料入門 1

古文書を学ぶ——市川海老蔵の証文から

御茶の水書房（2021年2月25日発行）

このテキストは古文書、とくに近世文書の入門書である。五代目市川海老蔵（七代目市川團十郎）の「送り手形の事」の解説をとおして、くずし字の読み方や勉強の仕方、歴史の読み書き方、古文書群の形成などが掲載されている。（関口博巨）



はじめに

第一話 古文書を読む

見て筆写して学ぶ／保存・保管情報の記入は必須／見たまま筆写／積文と読み下し文／古文書解読の壁——くずし字／わたしの経験から／解読力アップのコツ／学習筆写の小原則

第二話 古文書の内容を理解する

市川海老蔵の送り手形を読み解く／登場する人物・機関を調べる／時代背景を調べる／嘘をつく古文書——古文書の行間を読む

第三話 古文書とは何か

「古文書群」／送り手形にみる文書蓄積の仕組み／古文書の形態／古文書の料紙（いわゆる和紙）／取り扱いの心得

第四話 古文書群の調査——日本常民文化研究所の調査から

常民研の古文書群調査／奥能登時国家文書の調査（石川県輪島市）／総合調査の成果——古屋敷の位置／伊予二神家文書の調査（愛媛県松山市）／第二期・第三期の二神家調査の成果

おわりに——広くて深い古文書の世界への誘い

## 神奈川大学日本常民文化研究所 年報 2019

(2021年3月3日発行)



## 第Ⅰ部 研究活動報告

## 日本常民文化研究所

- 共同研究 布の製作と利用に関する総合的研究 (昆 政明)
- 共同研究 便所の歴史・民俗に関する総合的研究 (須崎文代)
- 共同研究 日本常民文化研究所所蔵資料からみる  
フィールド・サイエンスの史的展開 (泉水英計)
- 共同研究 二神家・二神島の歴史・民俗研究 (前田禎彦)
- 共同研究 海域・海村の景観史に関する総合的研究 (安室 知)
- 共同研究 ブラジル日本人入植地の歴史民俗学的研究 (泉水英計)
- 研究拠点 気仙沼大島漁協文庫の管理と活用 (佐野賢治・窪田涼子)
- 受託研究 国立研究開発法人水産研究・教育機構 所蔵古文書目録作成業務 (越智信也)
- 受託研究 三宅村郷土資料公開・保存事業 (田上 繁)
- 歴史民俗資料とデジタルファブリケーションの可能性の研究 (関口博巨)
- 岩倉寺文書目録刊行にあたって (橘川俊忠)
- 民具マンスリー (佐野賢治)
- 資料委員会 (前田禎彦)
- 「海洋都市横浜 うみ博 2019」における船模型展示とワークショップ (昆 政明)
- 日本常民文化研究所展示室 収蔵資料展示「旅のおみやげ」(加藤友子)
- 日本常民文化研究所展示室 収蔵資料展示「大地震となまず絵」(窪田涼子)
- 「弁才船実物大部分模型」清掃整備作業 (昆 政明)
- オープンキャンパス 国際日本学部歴史民俗学科  
「古文書・民具の見学・体験ツアー」(前田禎彦・関口博巨)
- メールマガジン【常民研 e-News】発行 (平井 誠)
- 創立 100 周年記念事業 国立民族学博物館との学术交流協定締結 (佐野賢治)

## 国際常民文化研究機構

- 共同研究 (一般)
- 台湾の「海女 (ハイラー)」に関する民族誌的研究  
—— 東アジア・環太平洋地域の海女研究構築を目指して —— (藤川美代子)
- 民具の機能分析に関する基礎的研究 (神野善治)
- 共同研究 (奨励)
- ブラジル国サンパウロ州レジストロ植民地における民具からみた日本移民の生活史の研究 (福澤一興)
- 熊野水軍小山家文書の総合的研究 (坂本亮太)
- 中国海洋大学海洋文化研究所講演 (小熊 誠・昆 政明)
- 第7回東アジア島嶼海洋文化フォーラム—— 海域人文ネットワークの展開と交流 —— (小熊 誠)

## 第Ⅱ部 調査・研究活動報告

## 第 23 回常民文化研究講座

- 国際研究フォーラム
- 交差する日本農村研究——アチック・ミュージアムとジョン・エンブリー (泉水英計)
- 民具を語る (佐野賢治)

## 第 6 回共同研究フォーラム 国際常民文化研究機構・共同研究 (奨励) 成果発表会

- 昭和戦前期の青年層における民俗学の受容・活用についての研究
- 「青年と学問」の時代——昭和戦前期の郷土と民俗学—— (丸山泰明)
- KU ポートスクエア 神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター
- 神奈川大学日本常民文化研究所主催講座
- 神奈川大学日本常民文化研究所研究会

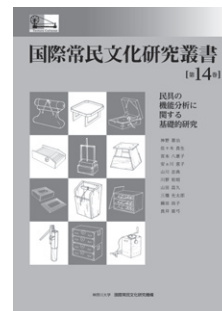
## 2. 国際常民文化研究機構

### 国際常民文化研究叢書 14

#### 民具の機能分析に関する基礎的研究

(2021年3月24日発行)

本研究は「民具」について、その多様なあり方を、その機能に注目して分類する方法の開拓を目的にした基礎的研究である。本書は、富山県砺波市砺波郷土資料館の民具コレクションを分析対象とし、資料編では形態別、機能別に整理した一覧表のリスト、論文編では各共同研究者の個別テーマを展開させた論文11編が掲載されている。一覧表の元表が収録された付録CD付き。



共同研究の経緯（研究代表者 神野善治）

資料編

民具の「形態と機能」を読む——富山県「砺波の民具」による試論——（神野善治）

形態別一覧表 「硬質系」

- 硬質系 1 棒状のもの
- 硬質系 2 板状のもの
- 硬質系 3 箱状のもの
- 硬質系 4 器状のもの
- 硬質系 5 杵状のもの
- 硬質系 6 輪状・車状のもの
- 硬質系 7 筒状・管状のもの
- 硬質系 8 塊状のもの
- 硬質系 9 自然物・人工物の形象
- 硬質系 10 機械・器械のもの

形態別一覧表 「軟質系」

- 軟質系 1 糸・縄・紐・綱・束状のもの
- 軟質系 2 带状・布状・網状・シート状・マット状のもの
- 軟質系 3 袋状のもの
- 軟質系 4 衣状のもの

機能別一覧表

- 把握・加撃系
- 支持系
- 光熱・化学系
- 情報・象徴系

論文編

会津と砺波の棒状農具の形態と機能——『会津農書』と『私家農業談』の農具を中心に——（佐々木長生）

糸機仕事と「はたらく棒」（宮本八恵子）

犁の形態と犁耕法の相関関係——富山県内の犁の分布調査から——（安ヶ川恵子）

形態と機能に着目した牛馬に関する民具の理解——「砺波の民具」を事例として——（山川志典）

棒の民具としての担ぎ棒の形態と機能——南九州とラオス・ベトナムの事例から——（川野和昭）

機能分化・用途分化と器具種・結合構造・構成部材数・操作法の変遷

——斧は斧か、鎌は鎌か、鋤は鋤か 民具種の形成過程・操作法変遷過程を考える——（山田昌久）

物のかたちと行為のかたちの関係——「匙・槌・鋸」の形態と機能——（三橋光太郎）

ベトナムの竈と土製支脚——その形態と機能——（鍋田尚子）

ベトナムの農具・漁具・食の道具——タントアン博物館収蔵品から——（長井亜弓）

民具の形態学への展望——共同研究「民具の機能分析に関する基礎的研究」の総括として——（神野善治）

[付録 CD] 砺波の民具一覧表

### 3. 非文字資料研究センター

#### 「非文字資料研究」21

(2020年9月30日発行)

センター第四期の研究評価について (小熊 誠)

第四期共同研究活動報告

第1班 『マルチ言語版絵巻物による日本常民生活絵引』 編纂共同研究

第2班 絵画・版画・写真に見られる19世紀ヨーロッパの都市生活

第3班 第二期『東アジア生活絵引(中国江南編)』編纂のための基礎作業

第4班 日本近世生活絵引——琉球人行列と江戸——

第5班 東アジア開港場(租界・居留地)における日本人の諸活動と産業

第6班 近代沖縄における祭祀再編と神社

第7班 中世景観復元学の試み——北九州市若松区の惣牟田集落を事例として——

第8班 非文字資料研究のコミュニティにおける知識とサービスの効率的な検索と安全安心な流通研究

『非文字資料研究のコミュニティにおける知識とサービスの効率的な検索と安全安心な流通研究』

(木下宏揚 佐野賢治 能登正人 森住哲也 宮田純子 小松大介)

第9班 戦時下日本の大衆メディア研究

個人研究論文

朝鮮半島における在来犁の成立過程に関する試論 (河野通明)

近代中国図像資料初探 (鈴木陽一)

ヤヌスとしての写真——『東アジア生活絵引』製作のための基礎作業として—— (中林広一)



#### 「非文字資料研究」22

(2021年3月20日発行)

伝金弘道筆『平生図』の「観察使赴任図」を読み解く

——朝鮮時代の官吏赴任行列図の文化的諸像—— (金貞我)

戦前期の中国製ポスターに関する研究

——1880~1920年代半ばに製作された中国語表記の作品に見られる

特徴について—— (田島奈都子)

三つの谷之者——竹の表象から—— (内藤久義)

日本の金属業祭祀における神道と中国文化——鞆祭りを中心に—— (劉琳琳)

日本列島への稲作伝来の2段階・2系統説の提起 (河野通明)



2019年度 奨励研究 成果論文

台湾における動物供犠の民俗——豚を中心に—— (王海翠)

景德鎮における製磁原料生産技術の変遷——三宝村の磁土を中心に—— (王麗)

熊谷うちわ祭における権威の変遷——外部の祭礼との関連性に注目して—— (市東真一)

奄美諸島の石敢當受容——喜界島・奄美大島・徳之島を中心として—— (蔣明超)

モンゴル・シャマニズム「九つの試練」について——ホルチン地域の事例から—— (張高娃)

台湾原住民セデック族の文面文化に関する考察 (李干)



## 非文字資料研究に飛び立つ 第5号

2019年度海外招聘・派遣事業報告集

(2021年3月20日発行)

非文字資料研究センターによる若手研究者の海外招聘と海外派遣事業は、当センターが発足してから継続して行ってきた事業であり、国際交流として成果を上げてきた。2019年度は、海外提携研究機関から5名の招聘研究員（フランス1名、中国2名、韓国1名、ブラジル1名）と2名の非文字資料研究センター派遣研究員（中国、カナダへ派遣）、合わせて7名の報告を収録している。



海外提携研究機関との協定締結の歩み

海外提携研究機関紹介

招聘研究員

日本の八角墳（ロミーナ・バルトッチ）

日本の一般大衆の生活様式が放つ魅力——実際に日本を訪れ、学ぶ中で感じたこと（劉珊珊）

日本の俳句、ブラジルの俳諧（デボラ・フェルナンデス・タバレス）

日本の平安時代における攘疫の儀式に関する研究（姚瓊）

開港期における東アジアの知的交流と近代学校（任仁宰）

派遣研究員

中国青海省モンゴル族の歴史について——中国青海省海西州モンゴル族を例として（阿盈娜）

カナダにおけるチベット仏教寺院の調査（英荷）

---

## 「非文字資料研究センター」 News Letter No. 44

(2020年9月30日発行)

ごあいさつ（小熊 誠）

研究班紹介

『マルチ言語版絵巻物による日本常民生活絵引』編纂共同研究

（ジョン・ボチャラリ）

中国近世・近代における生活・風俗の研究（松浦智子）

〈メディア〉と〈身体〉から見る20世紀ヨーロッパのポピュラー・カルチャー

（熊谷謙介）

東アジア開港場（租界・居留地）における都市の発展と建築調査（孫安石）

「帝国日本」境界の祭祀再編と海外神社（後田多敦）

非文字資料の流過程における諸問題を解決するための機械学習や

ブロックチェーンなどを応用した基盤技術に関する研究（木下宏揚）

戦時下日本の国策紙芝居研究（安田常雄）

2019年度 非文字資料研究センター 第1回公開研究会

「租界と居留地」（鶴田啓）（大里浩秋）（斎藤多喜夫）

研究調査報告

首里城炎上から考える空間の意味と再編（後田多敦）

連載 戦時下日本の国策紙芝居研究報告

戦意高揚紙芝居コレクションにみる戦時下用語「登場人物編」その1（原田 広）

招聘研究員レポート

八角墳の建築構造と8という数字の持つ意味について（ロミーナ・バルトッチ）

神奈川大学訪問記（劉珊珊）

トキワ松学園小学校の俳句授業（デボラ・フェルナンデス・タバレス）



- 古代における日本の文献を探る道（姚瓊）  
横浜で東アジアに出会う（任仁宰）  
派遣研究員レポート  
中国民俗学、民間文化研究の中核——北京師範大学での調査（阿盈娜）  
異文化の体験（英菊）
- 

「非文字資料研究センター」 News Letter No. 45  
(2021年3月20日発行)



研究会報告

- 租界・居留地班 第65回研究会  
「戯単研究の可能性——1950年代上海を例に」(森平崇文)  
「帝国日本」境界の祭祀再編と海外神社班 2020年度研究会  
海外神社データベースの更なる活用について(加藤里織)  
「帝国日本」境界の祭祀再編と海外神社班 2020年度研究会  
首里城と第32軍司令部壕(伊良波賢弥)

研究調査報告

- 北九州市若松区惣牟田の石峯神社及び山頂の石垣調査(田上 繁)

研究エッセイ

- 営内神社とその系譜(坂井久能)  
ミュージカルがオーストリアのために演じられるとき  
——大衆興行をどうやって研究するか? オーストリア編——(田中里奈)

資料紹介

- 「高木幹朗研究室スライドフィルム」について(松本和樹)

連載 中国絵はがきコレクション紹介⑧ 非文字資料研究センター所蔵

- 戦前中国の風俗絵はがきの世界(近藤恒弘氏 寄贈) 満洲国に於ける農民の生活 其一(孫安石)

連載 戦時下日本の国策紙芝居研究報告

- 戦意高揚紙芝居コレクションにみる戦時下用語  
「登場人物編」その2——現代(昭和前期)前篇——(原田 広)